



初戦応募校に
Photo Jewel S フォト jewels ポジをプレゼント!
■提供: キヤノンマーケティングジャパン株式会社

ご希望の学校へインクジェット用紙をプレゼント!
■提供: キヤノンマーケティングジャパン株式会社

コンパクト
カメラ
を
こども
の
プレゼント



全国の高等学校 作品制作
① 初戦への応募 (応募締切) 2021年5月20日 (木)
② 初戦審査会……ブロック審査会進出校98校決定 (うち18校はブロック)
③ フロック審査会……本戦大会出場校18校決定
④ 本戦大会 撮影…東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市ならびに大雪山国立公園一帯の撮影フィールド
表彰式・閉会式
セレク会議・公開審査会・審査委員レコー
表彰式・閉会式

みなさんの思いが詰まった最高の作品をお待ちしております。
◆チームを組もう!
学校の中で3人組のチームを結成しよう。未経験者同士で組んでもOK!
◆テーマを決めて、写真をたくさん撮ろう!
6~8枚1組の組写真のテーマ・方向性を決めて、たくさんシャッターを切る。
◆撮影した写真をプリントアウト (現像) しよう!
撮影した写真をプリントアウトして、写真を確認しよう。
◆組写真を構成して、作品タイトルやメッセージを考えよう!
プリントアウトした写真からチームで話し合い、テーマ・方向性にあった写真をセレクトし、組写真を構成。作品タイトルやメッセージを考えよう。作品タイトルやメッセージを工夫することで審査委員に撮影意図がしっかり伝わるぞ!
◆作品票を貼付しよう!
応募する作品が決まったら、作品票を作品番号順に作品の裏面に貼りつけよう。貼付の際は天地確認を忘れないようにしよう!
◆応募票に記入しよう!
応募票に必須事項を記入しよう。記載漏れがないようにご注意ください。
◆最終確認をし、5月20日 (木) 必着までに余裕を持って発送しよう!
発送の準備が整ったら、応募条件を満たしているか最終確認をしよう。⇒作品票のチェック項目を活用※ 発送する際は配達記録が残る宅配便及びレターパック等で発送しよう。



写真の町・東川町と国際写真祭
東川町は、1985年に世界でもユニークな「写真の町宣言」を行いました。そして、写真文化を町づくりの核とし、同年から国際的な写真賞「写真の町東川賞」の制定授与、写真祭「東川町国際写真フェスティバル」(愛称: 東川町フェスティバル) などを開催。2021年は、写真賞、写真祭とも37回目を迎えます。東川町フェスティバルは国内では最も歴史のある写真祭です。高校生たちが、北海道の豊かな風土の中で、本物の写真と出会い、より深く学ぶ機会となるよう、フェスティバル期間中に写真甲子園の会期を設定しています。

●ご応募・お問い合わせ先●
写真甲子園実行委員会事務局
〒071-1423 北海道 上川郡 東川町 丁目19-8 東川町写真の町課内
TEL.0166-82-2111 (内線592) FAX.0166-82-4704
HP <https://syakou.jp/> E-mail photo@town.higashikawa.lg.jp
Instagram @shashin.koushien
Facebook @syakou.higashikawa
Twitter @syakou_

第28回全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2021」が、今年も大雪山国立公園の雄大な自然に囲まれた東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市を舞台に、開催されます。本大会は、全国の写真を愛する高校生の皆さんが、個人の創造力やチームとしての表現力を遺憾なく発揮する場であり、一年間の目標となる大会として定着しています。昨年度の大会では、新型コロナウイルス感染症への対応が求められる中においても、高校生の皆さんの活動の場を守るため、オンラインの活用など工夫された形で開催され、高校生の皆さんの感受性が活かされた「今」を捉える素晴らしい作品が数多く集まりました。

第28回全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2021」が、今年も大雪山国立公園の雄大な自然に囲まれた東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市を舞台に、開催されます。本大会は、全国の写真を愛する高校生の皆さんが、個人の創造力やチームとしての表現力を遺憾なく発揮する場であり、一年間の目標となる大会として定着しています。昨年度の大会では、新型コロナウイルス感染症への対応が求められる中においても、高校生の皆さんの活動の場を守るため、オンラインの活用など工夫された形で開催され、高校生の皆さんの感受性が活かされた「今」を捉える素晴らしい作品が数多く集まりました。

みなさんの思いが詰まった最高の作品をお待ちしております。
◆チームを組もう!
学校の中で3人組のチームを結成しよう。未経験者同士で組んでもOK!
◆テーマを決めて、写真をたくさん撮ろう!
6~8枚1組の組写真のテーマ・方向性を決めて、たくさんシャッターを切る。
◆撮影した写真をプリントアウト (現像) しよう!
撮影した写真をプリントアウトして、写真を確認しよう。
◆組写真を構成して、作品タイトルやメッセージを考えよう!
プリントアウトした写真からチームで話し合い、テーマ・方向性にあった写真をセレクトし、組写真を構成。作品タイトルやメッセージを考えよう。作品タイトルやメッセージを工夫することで審査委員に撮影意図がしっかり伝わるぞ!
◆作品票を貼付しよう!
応募する作品が決まったら、作品票を作品番号順に作品の裏面に貼りつけよう。貼付の際は天地確認を忘れないようにしよう!
◆応募票に記入しよう!
応募票に必須事項を記入しよう。記載漏れがないようにご注意ください。
◆最終確認をし、5月20日 (木) 必着までに余裕を持って発送しよう!
発送の準備が整ったら、応募条件を満たしているか最終確認をしよう。⇒作品票のチェック項目を活用※ 発送する際は配達記録が残る宅配便及びレターパック等で発送しよう。

第28回全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2021」は、北海道を代表する大雪山国立公園の自然環境に抱かれた東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市を舞台に開催されることとなりました。この大会は、高校生が自然豊かな北の大地を駆け巡り、写真を通じて多くの人と出会い交流を深めるとともに、写真の技術力や表現力、若者らしい創造性や感受性を育む大変有意義な催しです。今年は感染症対策によって一部概要が変わりますが、同じ目標に向かって、仲間と協力し助け合いながら作品を創り上げる経験は、長い人生の中で貴重な財産となることでしょう。

昨年、厳しい条件での作品作りとなりましたが、全国各地から高校生の思いを乗せた多くの力が寄せられました。今年こそは、北の大地で感動的なフナーレを目指し熱き戦いが繰り広げられることを願っています。

皆さんのシャッターを心よりお待ちしております。



第28回全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2021」は、北海道を代表する大雪山国立公園の自然環境に抱かれた東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市を舞台に開催されることとなりました。この大会は、高校生が自然豊かな北の大地を駆け巡り、写真を通じて多くの人と出会い交流を深めるとともに、写真の技術力や表現力、若者らしい創造性や感受性を育む大変有意義な催しです。今年は感染症対策によって一部概要が変わりますが、同じ目標に向かって、仲間と協力し助け合いながら作品を創り上げる経験は、長い人生の中で貴重な財産となることでしょう。

昨年、厳しい条件での作品作りとなりましたが、全国各地から高校生の思いを乗せた多くの力が寄せられました。今年こそは、北の大地で感動的なフナーレを目指し熱き戦いが繰り広げられることを願っています。

皆さんのシャッターを心よりお待ちしております。

初戦作品応募締切
2021.5.20 Thu
Must arrive 事務局必着

初戦審査会 (非公開)
2021.5.27 Thu

ブロック審査会 (オンライン)
2021.6.12 Sat
2021.6.13 Sun

本戦大会
2021.7.27 Tue-7.30 Fri
招聘期間 2021.7.26 Mon-8.1 Sun

主催
写真甲子園実行委員会

構成団体
東川町
美瑛町
上富良野町
東神楽町
旭川市
北海道新聞社
全国新聞社事業協議会
東川町写真の町実行委員会

後援
文部科学省
北海道
北海道教育委員会
(公社) 全国高等学校文化連盟
北海道高等学校文化連盟
共同通信社
NHK
(公財) 民間放送教育協会

特別協賛
キヤノンマーケティングジャパン(株)

協賛
ヴァイテックイメージング(株)
日本マイクロソフト (株)
(株) NTT データ北海道
ウエスタンデジタル (合)
EIZO (株)
(株) 近畿日本ツーリスト北海道
北中央信用組合
駿河台大学
大阪芸術大学
九州産業大学
東京工芸大学芸術学部
日本大学芸術学部写真学科
東京総合写真専門学校
名古屋ビジュアルアーツ専門学校
日本写真芸術専門学校
ビジュアルアーツ専門学校大阪

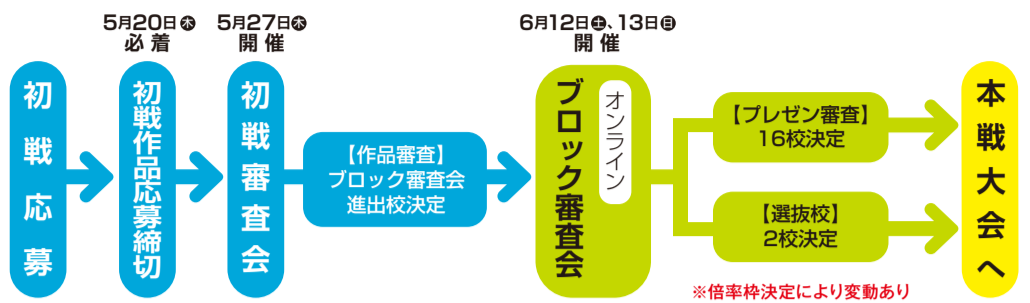
協力
(一社) 日本写真映像用品工業会
(株) NTT ドコモ北海道支社旭川支店
北海道コカ・コーラボトリング (株)
花本建設 (株)
HJK (株)
旭川福祉専門学校

メディアサポート
(株) 朝日新聞出版
(株) モーターマガジン社 カメラマン
(株) 学研プラス CAPA
(株) インプレス デジタルカメラマガジン
(株) 日本カメラ社 日本カメラ
(株) 日本写真企画 フォトコン
(株) 交光社 フォトテック デジタル



1994年に始まった全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」は全国の高校写真部・サークルに新しい活動の場や目標、そして出会い・交流の機会を提供し、高校生らしい創造性や感受性の育成と活動の向上をもって、学校生活の充実と特別活動の振興に寄与することを目的とした大会です。

全国の高校写真部・サークルなどから、共同制作による作品（組写真）を募集し、作品審査及びプレゼンテーション審査によって全国11ブロックから優秀校18校を選抜し、本戦大会開催地である東川町にて、同一条件（撮影時間、撮影フィールド、撮影機材）下、高校写真部の全国一を目指します。



共同制作による作品（組写真）を募集します。

初戦応募（応募要項）

テーマ・題材は問いません。自由な発想で取り組んでください。

初戦作品応募締切 2021.5.20 Thu 必着

1. 写真甲子園2021 初戦応募

- 応募資格……全国の高等学校に所属していること。（全日制・定時制は問わない）
- 選手登録……各校 1チーム3名で応募ください。
 - ※写真部・サークルまたはチームを新たに結成して応募することができます。
 - ※登録選手はブロック審査会出場予定者とし、変更可。
- 作品テーマ……テーマ・題材は自由です。

2. 初戦応募方法

- 1校6～8枚の組写真を1作品として、ご応募ください。
- ※シード校（2020本戦出場校）も応募必須となります。

3. 作品応募規定

- 1校から1作品の応募とし、複数応募はできません。
- 作品は6～8枚の組写真を1作品としてプリントで応募してください。
 - また、作品画像データ（JPEG）のCD又はDVDも一緒に送付ください。
- プリントは白黒・カラーは問いません。
- プリントのサイズは六ツ切（203mm×254mm）～ワイド六ツ切（203mm×305mm）またはA4の写真用紙でご応募ください。
 - ※このサイズ以外での応募は審査対象となりません。
- 作品裏面には、規定の『作品票』を作品番号順に貼付ください。
 - ※貼付の際には天地確認をお願いします。
- 『応募票』は必要事項を漏れなく記入し、作品とともに送付ください。
- 応募作品は配達記録の残る宅配便及びレターパック等で送付ください。
 - ※到着の遅れや送付中の事故等の責任は一切負いません。
- 応募作品は返却いたしません。
- ブロック審査会進出校の応募作品は、写真甲子園実行委員会が主催・共催・後援などを行う展示会、印刷物、Webサイト、出版物及びテレビなどに使用することがありますのでご了承ください。
 - ※応募票及び作品票は、Webサイトからダウンロード（PDF）できます。



Caution

応募作品の中で下記①～③に違反している又はその疑いがあると判断した場合は、ブロック審査会及び本戦大会への出場を取り消すことがあります。

- 応募時点で学校に所属する学生本人が学校入学後に撮影した作品。
- レタッチ【写真の合成、写真に写っているものを消去する等】がされていない作品。
 - ※多少のトリミングや明るさ、コントラスト・彩度の調整は加工に含まれません。
 - ※レンズのホコリや小さなゴミを取り除く処理は加工に含まれません。
- 他のコンテスト等で入選されていない未発表作品。
 - ・同じ原稿からトリミングや画像補正等して制作した作品も含む。
 - ・連続して撮影した前後のカットや同条件で同時期に撮影した作品も含む。

初戦審査会（非公開）

初戦審査会は、ブロック毎に作品審査を行い、ブロック審査会進出校98校を選抜します（うち18校はシード校）。

- ※ブロック審査会進出校数は、各ブロックの本戦出場枠（通常枠+倍率枠）×5の倍数とし、点数の上位の学校から順に選抜します。
- 通常枠 11校（ブロック毎に1枠ずつ振り分ける）
- 倍率枠 5校（残り5校をドント方式により振り分ける）
 - ※ドント方式……全国11ブロックの各応募校数1、2、3…の整数で割り、順位の高いブロックへ出場枠を配分します。5枠目が2ブロックとなった場合は、選抜枠から最大1枠分の出場枠を移行します。5枠目が3ブロック以上となった場合は、前年度の応募校数上位2ブロックに5枠目、6枠目を配分します。※前年度が同数の場合は更にさかのぼります。
- 選抜枠 2校（ブロック審査会後に選抜します）※倍率枠決定により変動あり

1. 日時 2021年5月27日（木）

2. 会場 非公開

3. 審査委員（敬称略）

- 審査委員長 立木義浩（写真家）
- 審査委員 鶴巻育子（写真家）・公文健太郎（写真家）・中西敏貴（写真家）・須藤純乃（写真家）・村上悠太（写真家） 他

4. 審査結果発表

ブロック審査会進出校（98校）の発表は5月27日（木）19時にオフィシャルサイト及び公式SNS（Facebook、Instagram、Twitter）にて行います。

5. 初戦応募作品講評と初戦審査会結果

今後の作品作りの参考のため惜しくもブロック審査会進出を逃した学校には初戦応募作品講評と初戦審査会成績をお送りします。

ブロック審査会は、初戦応募作品の制作意図やねらいをオンラインにてプレゼンテーションし、審査、講評を行い、本戦大会出場校18校を選抜します。

ブロック審査会（オンライン）2021.6.12 Sat, 13 Sun

1. 日時

2021年6月12日（土）、13日（日）

2. 審査委員（敬称略）

- 代表審査委員 立木義浩（写真家）・鶴巻育子（写真家）・公文健太郎（写真家）
- 審査委員 中西敏貴（写真家）・須藤純乃（写真家）・村上悠太（写真家） 他

3. 審査方法

- ブロック審査会進出校と審査委員をブロックごとにオンラインでプレゼンテーション審査を行います。（オンライン中継で必要な機材）
- ・PC、カメラ、マイク、スピーカー（PC内蔵タイプも可）

4. 審査結果発表

審査会当日、オフィシャルサイト及び公式SNS（Facebook、Instagram、Twitter）にて公開します。

5. アーカイブ動画の配信

ブロック審査会で中継した様子を編集し配信します。
・2021年6月30日（水）

<全国11ブロック>

- 北海道ブロック……北海道
- 東北ブロック……青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
- 北関東ブロック……茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県
- 南関東ブロック……千葉県・神奈川県・山梨県
- 東京ブロック……東京都
- 北陸信越ブロック……新潟県・富山県・石川県・福井県・長野県
- 東海ブロック……岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
- 近畿ブロック……滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
- 中国ブロック……鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
- 四国ブロック……徳島県・香川県・愛媛県・高知県
- 九州・沖縄ブロック……福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

全国から代表18校が「写真の町」東川町に集い、全校同一条件で撮影を行い、全国一を目指します。 ※新型コロナウイルス感染症等の状況により、変更となる場合があります。

本戦大会 2021.7.27 Tue - 30 Fri

招聘期間 2021.7.26 Mon - 8.1 Sun

- 大会会期 2021年7月27日（火）～7月30日（金）
<招聘期間> 2021年7月26日（月）～8月1日（日）

2. 大会会場

式典・公開審査会 → 東川町（東川町農村環境改善センター）
撮影フィールド → 東川町～美瑛町～上富良野町～東神楽町～旭川市ならびに大雪山国立公園一帯

3. 審査委員（敬称略）

- 審査委員長 立木義浩（写真家）
- 審査委員 鶴巻育子（写真家）・公文健太郎（写真家）・中西敏貴（写真家）・須藤純乃（写真家）・野勢英樹（北海道新聞）

4. 大会賞

- 優勝 <北海道知事賞> 1校 優勝旗・優勝盾・賞状・メダル・副賞
- 準優勝 <北海道新聞社賞> 1校 賞状・メダル・副賞
- 優秀賞 <東川町長賞ほか> 5校 賞状・メダル・副賞
- 敢闘賞 11校 賞状・メダル・副賞
- 町民が選ぶ特別賞 該当校 賞品
- 選手が選ぶ特別賞 該当校 賞品
- キャンソンスピリット賞 1名 賞品

5. 会期日程（予定）★は一般の方も参加できます。

- ・7/26（月） ・代表校東川町入り ・オリエンテーション
- ・7/27（火） ★開会式・歓迎夕食会・オリエンテーション・ホームステイ
- ・7/28（水） ・撮影 ・セレクト会議 ★公開審査会
- ・7/29（木） ・審査委員レビュー ・撮影 ・セレクト会議
- ・7/30（金） ・撮影 ・セレクト会議 ★表彰式／閉会式 ・交流会
- ・7/31（土） ・（国際写真フェスティバル参加等） ・選手・監督交流会
- ・8/1（日） ・解散

6. 作品展

- ・7/27（火）～8/1（日） ★写真甲子園2021本戦出場校初戦応募作品展（東川町農村環境改善センター）
- ・9/4（土）～9/9（木） ★写真甲子園2021本戦作品展（東川町文化ギャラリー）

7. 本戦大会経費

最寄空港からの交通費並びに宿泊費は主催者が負担します（各校選手3名と担当顧問1名）。大会期間中の移動手段や宿泊先、食事は主催者が用意します。

- ※宿泊は8人用コテージ等にお泊り頂きます。
- ※感染症対策のため密を避けての宿泊となります。
- ※最寄空港からの交通経路につきましては主催者側で手配しますが、自己都合等により交通経路に変更が生じた場合は経費をご負担頂く場合があります。

8. その他

本戦大会出場選手は大会招聘期間中滞在することを原則とします。